

人権委員会だより

2017年7月20日発行



長かった1学期も今日で終わりです。この数か月は充実していましたか？
 さて、今年度最初の人権委員会だよりは、7月に募集した人権標語・人権メッセージについてです。
 保護者の皆様にも協力していただき、たくさんの作品が集まりました。ありがとうございました。
 先生方と人権委員会で選考し、以下の優秀作品を選ばせていただきました。なお優秀作品は校
 内に掲示する予定です。

人権標語優秀作品

【1年次生徒作品】

- ◇選ぼうよ 言葉は相手を 左右する
- ◇自分から 広がる波紋 やさしい言葉
- ◇一人一人の 行動一つで 世界が変わる

【2年次生徒作品】

- ◇気付こうよ 他人の心 見えぬ傷
- ◇きれい事 標語の前に 実践を
- ◇「おはよう」は 心を繋ぐ 愛言葉

【3年次生徒作品】

- ◇聞こえてる 気付いてあげて 彼の声
- ◇明日に咲け 笑顔あふれる 君の顔
- ◇「ありがとう」 人が喜ぶ 合い言葉

【1年次保護者作品】

- ◇いじりでしょ ちがいますそれは いじめです
- ◇忘れがち ことばの重さや 思いやり
- ◇差し出す手 助ける勇気が 宝物

【2年次保護者作品】

- ◇誰かの心が あなたの一言 待っている
- ◇思いやる 心で繋がる 人と人
- ◇自分より 相手のことを 最優先

【3年次保護者作品】

- ◇差し出した その君の手に 救われる
- ◇家庭から 明るい話題の 発信を
- ◇ちょっとした やさしさ気づかい 思いやり

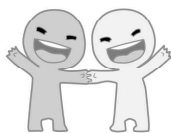
人権メッセージ優秀作品

【1年次生徒作品】

- ◇違っているから自分がある 誰でもないあなたがいる
- ◇つみとろう差別の芽 咲かせよう差別のない世界

【1年次保護者作品】

- ◇「関係ない」 見て見ぬふりも「いじめ」です
- ◇何度つまづいてもいいんだよ いまのあなたの前には いくらでも道があるのだから
- ◇ためらってた言えぬ後悔するならば かけてみよう一声を 大事にしたい相手の気持ち



【2年次生徒作品】

- ◇笑顔には 世界を変える力がある
- ◇わかるんだ本当の気持ち 目を見れば
- ◇悪いことは わかっていても動けない そんな私にもう さようなら

【2年次保護者作品】

- ◇ここは君が帰る場所 おかえりなさい
- ◇小さな優しさ 大きな幸せ
- ◇君も僕も かけがえのない大切な人

【3年次生徒作品】

- ◇ちょっと立ち止まって！ 言葉がナイフになる前に
- ◇ありがとう 私がここにいるのは あなたがいてくれたから
- ◇自分の知らない人でも だれかにとっては大切な人

【3年次保護者作品】

- ◇弱さと強さを 支え合って生きていく
- ◇大丈夫 いつも見守るその背中
- ◇自分だったらどうします？ 言われたのが されたのが自分だったら。



話し合いで出た意見や感想

保護者の皆様には、話し合いで出た意見や感想も書いていただきました。人権に関する意見や親から子供への愛情が伝わる文章が数多くありましたので、主なものを紹介させていただきます。

- 自分を大事にするように、友達や周りの人を大事にしてほしい。自分がされて嫌なことは、友達や周りの人にしないように考えて行動してほしい。
- 人はそれぞれ考え方が違ったりするけれど、同じ人間だから区別なくありたい。
- 人権とは、私たちが幸せに生きるための権利で、人種や民族、性別を超えて万人に共通した一人一人に備わった権利だということを、話し合いました。
- 人には、得意なこと不得意なこと、他人よりも優れていること他人よりも劣っていることなどいろいろあるが、人としての価値は誰もが平等である。
- 感謝の気持ちを絶対に忘れず、誰にでも何かしてもらったらすぐに、「感謝の言葉」がすぐに出てくる人になろうと、話しました。
- 人の話をちゃんと聞いて、自分をちゃんと持って考えることこそが、争いをなくすことだと思います。
- 同和問題だけでなく、他にもいろいろなことが日本中には山ほどある。それをなくしていくためには、身の回りのことをしっかりとやっていきたい。